



まつもりたねやす
 博物学者松森胤保に
 描かれた動物たち

生誕200周年



背景の画像は全て両羽博物図譜(酒田市文化資料館光丘文庫蔵)

り よ う う は く ぶ つ ず ふ

特別展 両羽博物図譜

2025 9.27(土) ▶ 12.14(日)
 9:00~16:30 (入館は16:00まで)

休館日/月曜日 ※ただし祝日の場合、翌平日
 入館料/大人300円(20名以上の団体150円)、学生150円(20名以上の団体70円)
 ※高校生以下、障がい者とその付き添いの方は無料。「学生」には専門学生等を含む。

山形県立博物館

〒990-0826 山形県山形市霞城町1番8号 Tel 023-645-1111
 Fax 023-645-1112 URL <https://www.yamagata-museum.jp>

主催/山形県立博物館

協力/酒田市文化資料館光丘文庫、酒田市松山文化伝承館、尙写真の松森、大宝館、

(公財)致道博物館、鶴岡市立加茂水族館、西川町立大井沢自然博物館、(一財)原野農芸博物館、
 猛禽類保護センター鳥海イヌワシみらい館、山形県水産研究所、(公財)山形県水産振興協会(五十音順)



<HP>



<Facebook>



<Instagram>



< X >

動物を描く、記録する

山形県指定文化財の「両羽博物図譜」。庄内出身で幕末・明治の博物学者「松森胤保(まつもりたねやす)」によって描かれた、全59冊からなる図譜です。

本展示会では松森胤保誕生200周年に合わせ、両羽博物図譜とそこに描かれた動物たちに注目し、数多くの動物標本を並べて展示します。また調査を進めていく中で新たに発見された、松森胤保の新写真や実物標本などの新発見・初公開資料も多数展示します。

日本のレオナルド・ダ・ヴィンチとも呼ばれる松森胤保。彼が自筆の文章と絵で残した自然の記録とともに、今も変わらず人々を魅了する動物たちの世界にせまります。



絵具箱(松森家蔵)



ハヤブサ(当館蔵)



ニホンモンガ(当館蔵)



トキ(当館蔵)



新発見・初公開資料 胤保の新写真 左:蝶類の標本を手に家族と写る 右:剥製と共に写る(松森家蔵)



新発見・初公開資料 胤保本人収集の鳥巢・鳥卵標本(当館蔵)



鏡狹誌(松森家蔵)



新発見・初公開資料 胤保本人収集の岩石・鉱物等(松森家蔵)

Events -関連行事-

□記念講演会 (各回とも13:30~15:30) ※事前申込み制

①10月13日(月・祝)

「胤保に挑戦! 標本から動物のナゾを解き明かそう」
中村 夢奈 氏 (やまがたヤマネ研究会)

②12月7日(日)

「日記から読み解く松森胤保と動物の関わり」
小野寺 雅昭 氏 (飽海地域史研究会)



日記(松森家蔵)

□記念イベント ※事前申込み制

11月3日(月・祝)

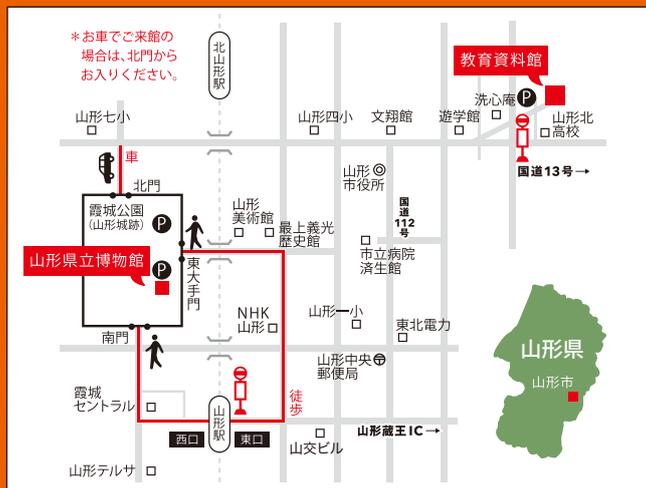
「自分だけの博物図譜を作ろう!」
わらびもちきなこ 氏 (漫画家)
動物の絵に関するワークショップを行います。

記念講演会、
記念イベントは
事前申込み制と
なります。
詳しくは当館HPを
ご覧ください。

□展示解説会 (各回とも13:30~14:00) ※当日受付

①9月27日(土) ②10月11日(土) ③11月15日(土) ④12月6日(土)

Access -アクセス-



◆徒歩: JR山形駅西口より約10分
◆車: 山形道山形蔵王ICより5km(約20分)、東北中央道山形中央ICより3km(約10分)
※正面駐車場10台(無料)